

2002年も早いものでもう直ぐ終わりです。ソルトーク冬季オリンピックや日韓共同開催ワールドカップなど様々な出来事があったと思います。本年も国際サービスシステムをご愛顧頂きありがとうございました。メンテナンスニュースも今回を入れまして31作、少しはお役にたっているでしょうか？お役にたっていると信じつつ、今回は年末でもありますので今年発行したVOL20～VOL30の概略を再度ご紹介したいと思います。

VOL.20 ヒューズの話

皆さんよくご存知のヒューズについて、種類・型式・やっては行けない事・ヒューズが切れた場合の対処方法などご紹介しました。ここで大事なことは、ヒューズが切れた場合銀紙など巻いて代用しない事・容量以上のヒューズは入れない事です。

VOL.21 点検の話

エンジン・トルコトランスミッション・走行ブレーキ・クレーン部の点検箇所と注意事項をご紹介しました。タダ・コバルコより特に定期交換を必要としている箇所もご紹介していますので、もう一度ご確認ください。

VOL.22 ブレーキパッドの話(2)

点検を怠ると高額修理や事故に繋がるブレーキパッドを再度取り上げました。ブレーキパッドの点検方法もご紹介しています。是非ブレーキパッドは定期点検を行ってください。

摩耗したブレーキパッド

飛び出したピストン



VOL.23 自動車NOX・PM法(新NOX法)の話

排出基準を満たさない車は対策地域内で車検がとる事ができなくなりました。現在継続車検受検時に排出基準に適合しない車について車検証の備考欄に使用可能最終日などが記載されています。

VOL.24 車輪脱落防止の話

NHKのニュースでも取り上げられた車輪脱落についてご紹介しました。車輪脱落の原因はタイヤのホイールナットの締付けトルク不足によりホイールハブが摩耗し、破損する事でした。悲惨な事故を起こさない様にホイールナットの緩みには十分の注意が必要です。ホイールナットは適正トルクで締め、定期的に緩みを点検してください。その際ホイール回りの亀裂・損傷にも十分注意してください。

VOL.25 2002年夏を迎える前のメンテナンスの話

暑い夏を迎える前にここだけは是非、点検・整備してもらいたい箇所をご紹介しました。思い起こせば今年の夏も故障が多く発生しました。

オーバーヒートを起こし傷付いたピストン・ライナー



VOL.26 NOX・PM法の話(2)

問合せの多かったNOX・PM法について再度ご紹介しました。実際の車検証から対象の有無・使用期限などを検証しました。

VOL.27 メーターパネルの話

故障の初期症状が現れるメーターパネルの表示内容・注意などをご紹介しました。機械を使っている時は、メーターパネルの表示にも注意してください。

VOL.28 都の排気ガス条例とNOX・PM法の比較の話

都(県)の排気ガス条例とNOX・PM法を比較してみました。都(県)の排気ガス条例は、適合していないと東京・千葉・埼玉・神奈川を走行する事ができません。NOX・PM法は特定地域内で適合していないと車検を取る事ができません。いずれにしても排気ガスにまつわる規制は年々厳しくなっていく事は間違い有りません。

VOL.29 作動油タンク廻りのメンテナンスの話

ついつい忘れがちになりやすい、作動油タンク廻りのメンテナンスをご紹介しました。作動油タンク廻りもいろいろメンテナンスポイントがある事をご承知ください。

VOL.30 各種規制適合ステッカーの話

建設機械を取巻く各種規制に適合している証しであるステッカーをご紹介しました。右のステッカーは今何かと話題になりつつある都(県)の運行禁止条例適合している証しのステッカーで、VOL28でもご紹介しました。規制は来年10月からですが、都内を運転しているとこのステッカーを貼った車を良く見かけます。何か誇らしげに見えるのは私だけでしょうか？



国際サービスでは、都(県)の運行禁止条例に適合するPM減少装置の販売・取付を行っています。判らない事がありましたら是非ご相談ください。

最後に今年1年ありがとうございました。来年も宜しくお願い致します。

ご不明な点、分からない事等ありましたら是非ご相談ください。